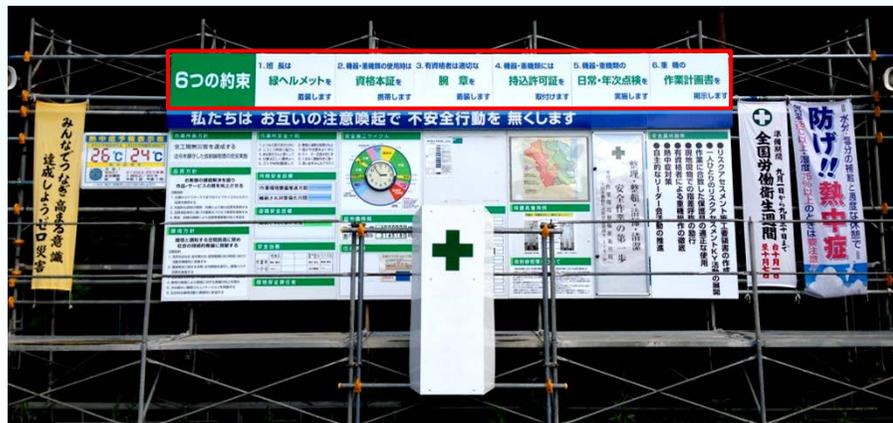


平成26年度『見える』安全活動コンクール

Ⅲ. 作業に潜む危険有害性情報の「見える化」

1. 安全重点実施事項の「見える化」

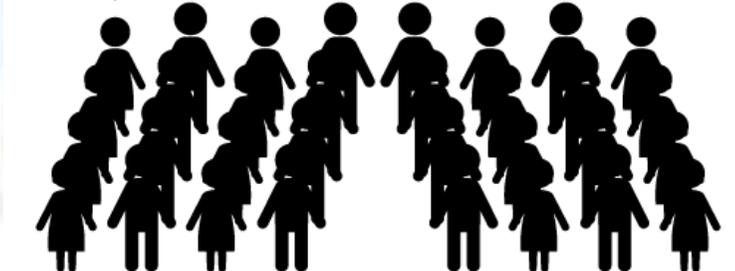
月間安全重点実施事項を唱和形式にしたものを朝礼会場に掲示し、週に一度全員で唱和を行い周知徹底及び浸透を図る。



6つの約束					
1. 班 長は	2. 機器・重機類の使用時は	3. 有資格者は適切な	4. 機器・重機類には	5. 機器・重機類の	6. 重 機 の
緑ヘルメットを	資格本証を	腕 章を	持込許可証を	日常・年次点検を	作業計画書を
着脱します	携帯します	着脱します	取付けます	実施します	提示します

新6つの約束					
1. 安全速度を	2. カーブの手前で	3. 一時停止で	4. 交差点では必ず	5. 飲酒運転は	6. 体 調 が
守ります	スピードを	歩行者の安全を	安全を	絶対に対しません	すぐれないときは
	落とします	守ります	確かめます		運転を控えます

ひとつ、班長は緑ヘルメットを着装します！



2. 熱中症対策の「見える化」

様々ある熱中症対策のうち、「水分補給」及び「休憩回数」について具体的に伝達し徹底を図る。



注意！

WBGT	2 1℃以上	2 5℃未満
水分補給	1回以上 / 60分	
休 憩	午前1回	午後1回



警戒！

WBGT	2 5℃以上	2 8℃未満
水分補給	1回以上 / 60分	
休 憩	午前1回	午後1回



嚴重警戒！

WBGT	2 8℃以上	3 1℃未満
水分補給	1回以上 / 50分	
休 憩	午前2回	午後2回



危険！

WBGT	3 1℃以上	
水分補給	1回以上 / 30分	
休 憩	午前4回	午後4回

↓

休憩2回時の作業時間

AM	PM
8:00 - 9:10	13:00 - 14:00
9:25 - 10:25	14:10 - 15:10
10:50 - 12:00	15:20 - 16:10

↓

休憩4回時の作業時間

AM	PM
8:00 - 8:40	13:00 - 13:30
8:50 - 9:30	13:40 - 14:10
9:40 - 10:20	14:20 - 14:50
10:30 - 11:10	15:00 - 15:30
11:20 - 12:00	15:40 - 16:10

3. 災害事例の「見える化」

現在行っている作業に係る過去の災害事例を指差呼称リストとして作成し、KYミーティングの指差呼称時に、関連する項目について選択・実施する。



指差呼称実施状況

過去の災害事例に基づく『指差呼称』リスト		
カテゴリ	掛け声	応答(例)
重機・機械	1 資格証の携帯はよいか!	資格証の携帯よし!
	2 始業前点検はよいか!	始業前点検よし!
	3 作業計画書の作成はよいか!	作業計画書の作成よし!
	4 区画・監視員の設置はよいか!	区画・監視員の設置よし!
	5 機械の正しい取扱手順はよいか!	正しい取扱手順よし!
	6 シートベルトの着脱はよいか!	シートベルトの着脱よし!
蜂	1 蜂防護服の着脱はよいか!	蜂防護服の着脱よし!
	2 蜂対策グッズの準備はよいか!	蜂対策グッズの準備よし!
	3 作業前蜂点検はよいか!	作業前蜂点検よし!
	4 蜂対応病院はよいか!	蜂対応病院よし!
熱中症	1 本日の給水回数はよいか!	給水回数よし!
	2 本日の休憩回数はよいか!	休憩回数よし!
	3 休憩時の体温測定はよいか!	体温測定よし!
	4 休憩時の水のう使用はよいか!	水のう使用よし!
飛来落下	1 側溝蓋の持ち方はよいか!	側溝蓋の持ち方よし!
	2 荷台からの落下防止はよいか!	落下防止よし!
	3 荷降ろし時の立ち位置はよいか!	立ち位置よし!
	4 (草木の) 破砕片飛来対策はよいか!	飛来対策よし!
転倒	1 足元の笹竹はよいか!	足元の笹竹よし!
	2 足元のブルーシートはよいか!	足元のブルーシートよし!
	3 一輪車の転倒防止対策はよいか!	転倒防止対策よし!
	4 足元に氷等はないか!	足元に氷等なし!
切れ	1 チェンソーの取扱手順はよいか!	取扱手順よし!
	2 鎌・鉈の取扱手順はよいか!	取扱手順よし!
	3 足元に釘等はないか!	足元に釘等なし!
	4 カッターの取扱手順はよいか!	取扱手順よし!
挟まれ	1 (ダンブ) あおりの取扱手順はよいか!	取扱手順よし!
	2 敷鉄板に対する危険予知はよいか!	危険予知よし!
その他	1 飼い犬確認はよいか!	飼い犬確認よし!

過去の災害事例に基づく『指差呼称』リスト

4. 重機の危険ポイントの「見える化」

バックホウ等車両系建設機械の多機能化に伴い、取扱説明書の事前確認がより一層重要になってきている。その中で重大な災害に繋がる危険性のある事項を可視化し、運転手だけでなく周囲も認識できるようにする。

傾斜地での走行注意

傾斜地での走行注意
傾斜地を走行するときは、転倒と横滑りに注意して下さい。バケットは地上20~30cm程度の高さにし、緊急時にすぐ降ろせるようにしてください。傾斜地での方向転換、横切り走行は行わず、いったん平地に降りては戻ると安全走行してください。
・いかなる場合でも**最大傾斜30°斜面の横断15°以上の傾斜地で走行しないでください。**

傾斜地作業時の注意

傾斜地での作業では機械のバランスを失って転倒するおそれがあります。注意して作業してください。
・バケットに土砂を入れた状態で**谷側へ戻ることは危険です。**
・やむを得ない場合は**傾斜に垂直にして機械をできるだけ水平にしてください。**
・傾斜地でエンストした場合は、バケットを地面におろし、各レバーを中立位置にしてから、エンジンをかけなおしてください。
・傾斜地では、**取回し操作を止めても歯車により戻回する場合があります。**十分注意して運転ください。やむを得ず傾斜地で機械を停止する場合は、バケットを接地してください。



重機本体の掲示状況

5. 健康診断時期の「見える化」

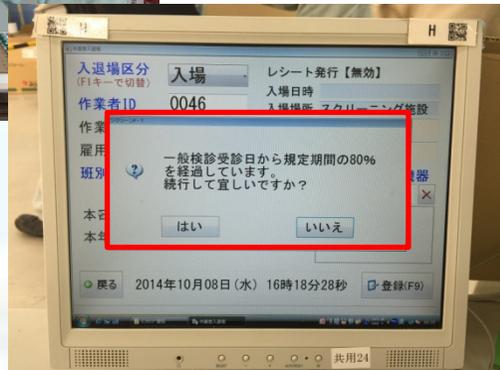
現在行っている除染業務は「除染電離則」により6ヶ月ごとに健康診断を実施することが義務付けられている。

そこで作業員の入退場管理システムに健康診断日を紐付け、健康診断期限の1ヶ月前から入場時にアラートを表示させている。

また、期限に間に合わず更新ができていない場合は入場できない仕組みとなっている。



入退場風景



アラート画面

6. 蜂アレルギー作業員の「見える化」

除染作業に伴い発生する蜂刺され災害に対応するため作業員全員に対しアレルギー検査を実施し、陽性反応のある作業員を識別するために「蜂シール」を貼り付けた。

また「蜂対策グッズ」を全作業班に配布し、刺された後の処置も徹底した。



蜂シール



蜂対策グッズ

- ・蜂撃退スプレー
- ・ポイズンリムーバ
- ・抗ヒスタミン軟膏
- ・瞬間冷却剤
- ・エピペン